

2003 年 8 月 1 日発行
 発行人：堺 充廣
 発行所：神戸市中央区海岸通 8
 神港ビルヂング 5 階 509
 TEL/FAX：078-393-0050
 (TEL・FAX が同じです。)
 E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
 URL：<http://www.kobekeio.org/>
 編集：堀 友子・八巻 晤郎

～ サマー・パーティ開催する～

今中 茂義 (昭 52 経)

梅雨空のもと、12 日 (土) 午後 6 時よりポートピアホテルの南館、改装して 1 年前後のテラスバンケット<レヴァンテ>にて 56 名の参加を得て開催された。



当日は、ウッチーこと内山景介君の司会で始まった。和田会長

の挨拶、堺幹事長の会務報告等々と進行し、その後初参加で、神戸にて 1 年間の司法修習生活を送られる鈴木貴之君 (平 11 法) 及び高木紘子君 (13 法) の自己紹介があり、両君の初々しさ、若々しさを感じた。続いて五代副会長の乾杯の音頭で会食、懇親の場へと移った。美味しい料理とお酒に何時もながら、

ポートピアホテルの中内社長のご配慮に感謝。

さて、お腹も程好い加減に成ったところで、

恒例のオークションに移り、ウッチーの軽快な手綱さばきで進められた。

ご提供頂いた品物の中には、優勝をほぼ確実にした阪神タイガースの甲子園での 13 日の巨人戦チケットを始め、優勝が決まりそうな 8 月下旬の



横浜戦などのペアチケットが高値で落とされた。



その他五代副会長の描かれた絵画や鮮魚類等多くの出席会員のご協力により、総額 26 万円の運営資金を得ることとなった。

パーティも終わりに近づき、高橋副会長の閉会挨拶の後、全員で「若き血」を熱唱し散会した。時刻も 10 時を過ぎていた。

なお、余計なことで、13 日の阪神・巨人戦は雨で中止となり、チケットの行方は……？



例会・懇親会の写真配布

例会・懇親会で撮影している写真はすべて倶楽部事務局のパソコンに保存されています。

BRB をメール配信している方には写っている画像があれば適宜メールでお送りしております。

今回からは送信画像を小さくしたので受信も容易になったのではないかと思います。

倶楽部には直近の懇親会写真を全部掲示しており希望する写真の印刷や CD へのコピーが可能です。パソコンのない方でも CD にコピーしておけば近所の写真屋で焼き増しできるので便利です。

倶楽部ルーム立ち寄りの節には掲示板をごらんになりご希望をお申し出下さい。(即日対応できないときは後日対処いたします。)

(by Yamaki)

神戸の鉄道史をたどれば (その二)

山陽鉄道の新機軸と阪神電車の登場

市居 嘉雄 (昭二十九経)

山陽鉄道会社の中上川社長の戦略は斬新だった。当時の私鉄経営者は一般に鉄道省の古手官吏を引き取り、万事官鉄におもねっていたが、中上川氏は社員のレベルを高めるために外国から専門書を取り寄せ、車両や備品も良質な新品を注文した。

今まで、「いずれへ参るか、釣り銭の要らぬように用意いたせ」という式の官鉄に慣れた一般庶民は「どうぞお乗り下さい」というサービス満点の山陽方式に驚かさされた。姫路へ開通後は駅弁を発売したが、それまでのアンパンや握り飯などと違って、カマボコ、玉子焼き、かしわ、鯛の塩焼きに奈良漬、米飯が経木の折箱に入っているという本格的な弁当であった。なお、明治二十三年、兵庫駅から和田岬線が貨物線として開業した。

明治二十四年に中上川氏が社長を辞任した後、同二十七年には山陽鉄道の経営陣へ牛場卓蔵氏が総支配人として加わった。同氏は嘉永三年(一八五〇)今の三重県に生まれ、兵庫県の牛場家の養子となった。明治五年に慶應義塾に入学し、



牛場卓蔵氏

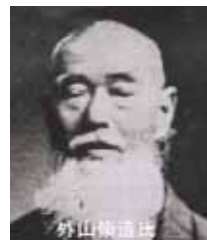
三田山上の雄弁家として有名になった。卒業後は兵庫県庁や大蔵省などを経て朝鮮内部の改革のため赴任し、衆議院議員となるなど活躍した。山陽鉄道の経営に従事するや鉄道の大改良を図って、同社は全国の鉄道の模範と目されるようになる。

食堂車やダブルベッド付きの一等寝台車を連結させたり、同三十六年には神戸と下関間を十一時間二十分で結ぶ特急列車を走らせた。列車ボーイや赤帽の採用、通学切符や狩猟切符の割引など、新機軸は枚挙にいとまないほどであった

明治三十九年(一九〇六)、鉄道国有法の公布によって山陽鉄道は他の私鉄と共に国に買収されたが、同社が官鉄のその後の経営姿勢に大きな影響を与えたに違いない。因みに山陽鉄道のレール幅は官鉄と同じ106.7センチの狭軌である。

その前年の明治二十八年四月十二日、大阪や神戸など地元有力者を発起人として、紆余曲折を経て設立されていた阪神電気鉄道会社が、大阪出入橋と神戸(雲井通八丁目、現JR三ノ宮駅前)間を開業した。レール幅は143.5センチの標準軌を採用した。初代社長には元日銀理事で初代大

阪支店長であった外山脩造氏が明治三十二年から就任していた。同氏は天保十三年(一八四二)今の新潟県の生まれで、明治二年慶應義塾に学んだ(のち転校)人物である。外山社長は人材を適材適所に配置した。



外山脩造氏

同社は阪神間の街道沿いの各町村の中心近くを32ヶ所もの中間駅を設置して、当初は阪神間を一時間半で結び、逐次スピードアップを図った。ただ、当時の軌道条例では路面電車を想定していたので、同社では全線のうち御影付近と三宮手前の計5キロ弱を道路軌道併用区間として許可を取り付けた。

この阪神電車の登場は、市街地から離れたところを通り、しかも駅数も少ない官鉄に打撃を与えた。更に阪神は大正元年(一九一二)十一月に雲井通八丁目から約二百メートル南の滝道駅へ延長した。現在の国際会館の角に当たる。滝道とは、布引の滝から流れた旧生田川の川筋のことで、現在のフラワールードである。

(次号に続く)

会員だより

古希を迎えて・雑感

上島 康男（昭和 33 法）

私も今年で古希を迎えました。同期の友人はまだまだ政・財界他の第一線で活躍していますが、残念乍ら大学の同じクラスの友人は、会長職で数人残っていたものも、流石にこの 6 月末で全員が現役をリタイアしました。

私の長年の畏友で、新赤坂クリニックの院長の松木康夫君が、盛大な古希の祝を東京で開催しましたが、私が欠席と連絡すると「余生堂々」と云う著書を送ってきました。この本は、「余生を黄金の人生にする為に」とのサブタイトルがついているだけにとっても興味深い内容の本でした。

彼は以前に人生は「P・P・K」即ち「ピンピン生きてコロリと死ぬ」のが理想。しかしそれだけでは味気ないので「M・M・K」即ちモテテ、モテテ困る。但し女性だけではなく、多くの人から好かれ、したわれる人生が望ましい。この本では「T・M・H」が加わり、若い時は、健康（H）にも恵まれ、時間（T）もあるが、金（M）がない。壮年には健康も継続、お金の余裕も出来るが仕事に追われ時間がない。余生を送るようになった時この「T・M・H」がそろうので、余生こそ人生の黄金時代とすべきだと書かれています。

余生を「黄金の人生」にする「5つのリッチ」は、マネーリッチ、タイムリッチ、フレンドリッチ、ホビーリッチ、ヘルスリッチだとのこと。

今年の年頭の座談会で兵庫県公安委員長の（株）ノザワ最高顧問野澤太一郎さんが、どなたかのご説だったがと、断われ乍ら、良い人生を送る為の6カ条を述べておられましたので、ご披露しますと、リタイアしたあと、身分相応の金のあること、健康であること、良き人間関係のあること、美しいものを鑑賞する心のあること、毎朝起床してその日の行動予定のあること、困難に対処してゆく能力のあること、この6つで、松木君の意見と ~ は同じです。

私も同感で、これに“常に感謝の念をもつこと”を加え、これからの人生を過ごしたいと念じております。

パリ祭

合掌 一郎（昭 30 政）

パリ祭。フランスから輸入された映画の題名“7月14日”をパリ祭と訳した配映会社には全く頭が下がります。この日はフランス革命記念日、ご存知の様に全土で華やかな式典が繰り広げられます。日本でも全国でパリ祭が行われ、私もこの時期一年で最も忙しい毎日を送ります。

私はシャンソンの本場パリより、毎年有名歌手を招き、在関西のシャンソン歌手と合同で毎年パリ祭を行っています。

1998 ジャクリーヌ・ボワイエ、1999 - ジャクリーヌ・ダノ、2000 - アンヌ・リーズ、2001 - フランセスカ・ソルヴィル、2002 - ジャクリーヌ・ダノ、そして今年は再びアンヌ・リーズとNHKテレビでフランス語を教えているギタリストでありシャンソン歌手のドミニク・シャニオンを迎えて行いました。私主催のパリ祭はこれまでに、“神戸パリ祭ディナーショー”・“京都パリ祭”・“和歌山パリ祭”、そして昨年は大阪で行って参りました。今年は神戸・京都・大阪を一つに絞ってNHK大阪ホールで“第4回わたしたちの大阪パリ祭”として開催いたしました。

シャンソンを通じて日仏の交流を深め地盤沈下が言われています関西の活性化に少しでも寄与する事を願っております。

シャンソンは人生を歌い、人の心を歌います。近年シャンソンに魅せられる人が増え静かなブームになっています。先日もサンテレビに出演してこの事について話しましたが、この荒んだ世の中に安らぎを求める人が増えている事だと思えます。特に女性は歌の中では18才の彼も待てますし、悲劇の女王、激しい恋に身を焼く自身を演じるなど変身出来る事が大きいと思えます。

どうかこのパリ祭をいつまでも続けていけますようご鞭撻、ご支援をお願いいたします。

会員の皆さま、自由投稿をお待ちしています。
ご遠慮なくどしどし原稿をお寄せください。
ご意見・ご感想をお聞かせください。

同好会だより

ゴルフ同好会

山上 高弘(昭 52 経)

7月11日(金)、オリエンタルゴルフ倶楽部において、近江慶應倶楽部、関西婦人三田会、そして我が神戸慶應倶楽部の合同ゴルフコンペが開催されました。当日は、レインマンこと近藤幹事の参加にもかかわらず、メンバーの日頃の行いが良いとみえて、一日中良い天気のもとプレイすることが出来ました。私も会社を休んで初参加させてもらいました。

当日の参加者は総勢 17 名、近江慶應倶楽部から 3 名、関西婦人三田会からは 7 名の参加という布陣で戦いの幕が切られました。



会場のオリエンタルゴルフ倶楽部は、戦略性に富み、なかなか難しいコースでありました。

しかしながら、参加者の皆様、なかなかのスコアで回ってこられました。芦原氏は私用のため、午前中のプレーだけでしたが、36のパープレイで回られました。八巻氏は17番ホールで約30ヤードをチップインして見事バーディーを取られました。圧巻は渡辺氏が最終の18番ホール386ヤードをドライバーの第一打でなんとグリーンオーバーされたことでした。

プレー終了後、パーティールームで和やかな懇談の場がもたれました。近江慶應倶楽部の松村会長、関西婦人三田会の芳川会長の挨拶に引き続き、成績発表がなされ、優勝は近江の吉田氏、準優勝は同じく近江の大谷氏、3位は廣川さん、ブービー賞は初参加の垣屋氏になりました。

飛び賞として、ラッキーセブン賞を私、山上が、10位賞を長谷川さんが獲得しました。

神戸慶應倶楽部の皆様、このような楽しいゴルフコンペに、次回は是非奮って参加してください。お待ちしております。



絵画同好会

名称を「イーゼル会」に決めました！

今月の絵



(絵画同好会：五代友和)

6月のグループ展にはたくさんの方にきていただきありがとうございました。また出品作の一部を本誌7月号で誌上展として取り上げてもらいメンバー一同大感激。練習日のおしゃべりも幾分か減り描画に集中する時間が増えました。

7月には、前田剛資夫妻を加え17名となり、初めて人物画にチャレンジ。中国人留学生にモデルになってもらい、人物全体の流れを捉えることを主眼に習作を描きました。「今月の絵」の五代さんには作品として仕上げてもらい掲載したもので、年末のオークションに出せば高値落札が期待できるのですが今回はモデルをつとめてくれた留学生に贈呈することにしました。

また、発足2年経ち、グループ展も経験したのでここで会の名称を付けようという声があがり、14候補名の中から投票で「イーゼル会」とすることに決めました。イーゼルとは画架、絵を描くときにカンバスを立てかける三脚のことです。英語で書けば easel、ease(楽、気楽、くつろぎ)を語源としていることが容易に察せられます。今後も気楽に楽しい絵を描く会を続けます。

(世話人：八巻晤郎)

上村達雄会員より

紀伊国谷隆（昭 55 商）

『豊かな自然に囲まれて』

かぶと虫・くわがた虫 多数、かぶと虫の幼虫・さなぎ 多数、いもり 多数、やもり 多数、かたつむり 2 匹、ミミズ（これはエサ用ですが）多数。

これらは自宅の周辺、および自宅で小 2 の息子と採集した虫類です。かぶと虫の幼虫は、去年卵から孵化したものです。今は、カメ（近くの川にいます）を飼いたいと言いつけています。私にも覚えがありますが、生き物に興味を持つ頃なんでしょうね。最近は私のほうから「今日は何を採りに行く？」とか言ったりしています。そしてエサやり、水替え等の世話を楽しんでいます。

6 月上旬には、ホテルも乱舞とまではいきませんが、数十匹単位でユラユラと幻想的なシーンを見せてくれました。

あの地震で住み慣れた町が無残な姿になってしまって、それを毎日見るのが辛くて、北区に引っ越ししました。

空気がおいしくて、山の緑が目癒してくれて、都会の喧騒から開放されて、夏も昼間以外は涼しくて（その分、車がないと生活できないし、子供達は小学校まで 40 分歩いて登校しているし、今年はムカデが多いし、冬は少々寒いですが）でも、今の自宅の環境を本当に気に入っています。

夏休みが始まると、生き物の種類も数もますます増えていきそうです。

次は坊垣賀寿也さん（昭 56 経）をお願いします。

ちよつと雑学

「カツオのたたき」

カツオは「松魚」と書きます。どうしてかという、下級の魚、つまり末の魚だから……これでは見栄えが悪いので当て字で「松魚」となったわけです。たたきはワラを束ねて火をつけ皮付の上からたたきからこう呼ばれます。関東では串で刺してあぶるが、西では網で焼く。外側の焼き霜と赤身の絶妙なバランス、とても上級です！（ほ）

横田洋子会員より

井垣誠一郎（昭 58 法）

『高い理想と志』

6 月度例会の安永教授のご講演「国際会計と日本の会計ビッグバン」には所用で出席できず大変残念でした。いろいろとお聞きしたいことがありました。

少し専門的になりますが、この講演テーマに関連して私は企業の経理・財務マンとして「今の仕事の課題は？」と聞かれれば、退職給付債務 税効果会計 減損会計 米国企業改革法と答えざるを得ません。2~3 年前に同じ問いをされれば少し違った返答になっていたかもしれません。

企業決算の現場にいますと企業会計を取り巻く環境はここ 2 年ぐらいで激変した印象を持ちます。企業情報の適正開示が言われて久しいですが、本来は全ての企業経営者が投資家保護のために適切な情報開示を「高い理想と志を持って」普通に実行していれば現在のよう仕組でガチガチに規制する必要もなかったはずで。

米国のエンロン社粉飾決算事件を機に日本でも企業決算に対する規制は一線を越えた感があり、益々エスカレート気味です。米国 SEC 基準で決算する弊社は四半期決算毎に会社スタッフはもちろん、常時 30~40 名という公認会計士の方が土日もなく張付いて連結決算発表の期日に滑り込みます。これほど非生産的なエネルギー消費もありません。人が作った仕組みが怪物化し、結局、それが人を殺してしまう典型例になりかねません。

高が会社決算と言えど、こういう側面から、かつて産業界で活躍された塾の諸先輩が示された「高い理想と志」というものを考えさせられる場面が最近をよくあります。

来月は安井明子さん（昭 60 理工）に書いていただきます。

このコーナーは、リレー式に輪をつないでいくものです。まだ輪の中に入られていない方は、指名がなくても自発的にご参加ください。

輪を二重三重に広げて、交流オアシスの場にしたいと考えています。（編集部）

~8月度例会のお知らせ~

8月例会は休会の予定でしたが、開催します。

8月21日(木)午後6時30分より

講師：瀬戸雄三氏 アサヒビール(株)相談役

会場：ホテルモンテ神戸2階『^{ろうめいかん}楼明館』

神戸市中央区下山手通2-11-13

(Tel: 078-391-5685 直通)

<http://www.hotelmonterey.co.jp/kobe/index.html>

会費：男性 8,000円

女性及び卒後10年未満 6,000円

瀬戸雄三先輩(昭28法)につきましては、ご紹介するまでもないでしょう。現在は、第一線をひかれています、相談役として全国各地でご講演をされ、大変多忙な毎日を送られています。

今回は、我々当倶楽部の後輩のために時間をとっていただきました。

是非、ご講演をお聞き下さい。

講演終了後に、引き続き懇親会を開催します。多数の会員のご出席をお願いします。

ホームページ一時閉鎖のお知らせ

リニューアルのために、只今閉鎖しています。ご迷惑をおかけしますが、しばらくお待ちください。(担当幹事：市川義人)

関西フィル・ファンタジーの世界

当倶楽部会員藤岡幸夫氏(昭60文)が率いる関西フィルのコンサートが、この地区で8月に3回開催されます。8月3日(日)14時からザ・シンフォニーホールにて、8月22日(金)19時からいずみホールにて、8月24日(日)14時30分より加古川ウェルネスパーク・アラベスクホールにて。3日は「風と共に去りぬ」、「慕情」など、22日は「舞踏会の美女」など、24日は「威風堂々」、「カルメン前奏曲」など。お問合せは藤井文明会員(昭39工)まで。

~今後行事予定~

- 9月11日(木) 月見例会 18時~
ルミナス船上パーティ
- 9月12日(金) 慶早ゴルフ対抗戦
神戸ゴルフ倶楽部(詳細下記)
- 10月22日(水) 10月度例会 18時~
倶楽部ルーム 講師未定
- 11月16日(日) 関西合同三田会
大阪中之島公会堂
- 12月19日(金) クリスマス家族例会 18:30
日にちが変更になっています。ご注意ください。
詳細につきましては、決まり次第BRB・メールマガジン等でお知らせしますので、毎月ご覧ください。

秋の慶早ゴルフ対抗戦

日時：平成15年9月12日(金) 10:30 集合
場所：神戸ゴルフ倶楽部(六甲山上)
会費：7,000円(懇親会費用)

プレー費・昼食代その他は各自負担願います。上位何名かのスコア合計の勝負です。腕に自信のない(?)方も安心して参加してください。コンペ終了後、ロッジにて恒例『松茸すき焼きパーティ』が待っております。お申込み、お問合せは慶早ゴルフ担当：森本幹事または事務局まで。

編集後記

○今年はずいぶん長い雨が続き、異常気象とは言え世情を反映しているように、気分が晴れませんでした。灼熱の太陽の下、大きな向日葵を背にしてかぶりつく真赤なスイカ、そして夜は冷えたビールに花火見物、夏の風物詩はきつとあるはずですよ。(ほ)

○サマーパーティーのオークション売上げは、阪神戦観戦チケットの値が飛び収益も予想以上となり阪神躍進の経済効果を実感。

○土用に入ったというのにさえない蝉しぐれ、去年はここから「日本の夏」ががんばったけど今年はまだ夏雲見えず。秋は早そうです。(晤)